

ウイルス分離及び抗原検出情報 2008年

仙台市内病院

検体採取日

		第37週	第38週	第39週	第40週
		9月8日～9月14日	9月15日～9月21日	9月22日～9月28日	9月29日～10月5日
インフルエンザウイルス	A(H1)型	0	0	0	0
	A(H3)型	0	0	0	0
	B型	0	0	0	0
	C型	0	0	0	0
	未同定	0	0	0	0
ノロウイルス	1型	0	1	0	0
	2型	5	0	0	0
	3型	0	1	0	0
	4型	3	3	0	0
RSウイルス (実質患者数)	4 (3)	2 (1)	6 (4)	0 (0)	
ムンプスウイルス	0	0	0	0	
麻疹ウイルス	0	0	0	0	
アデノウイルス	1	0	0	0	
エンテロウイルス	6	0	3	0	
ライノウイルス	0	0	0	0	
単純ヘルペスウイルス	0	0	0	0	
サイトメガロウイルス	0	0	0	0	
分離総数	19	7	9	0	
検査検体総数	69	47	78	49	

抗原検出状況 2008年 第40週 (2008年9月29日-2008年10月5日判明分)

仙台医療センター	件数	陽性数
インフルエンザウイルス	4	0
RSウイルス	14	5
ロタウイルス	1	0
アデノ(呼吸器)	3	0
アデノ(眼科)	0	0
アデノ(便中)	1	0
水痘帯状疱疹	0	0
単純ヘルペス	0	0
検査検体総数	27	5

御注意: RSVのウイルス分離は同一患者から複数の検体が提出される場合がありますので、この欄で実質患者数をお示ししております。

なお、これらの成績は主に以下の医療機関から定期的に送られてくる検体を解析したものです。

*永井小児科医院、庄司内科小児科医院、仙台医療センター、東北厚生年金病院

独立行政法人国立病院機構仙台医療センター
臨床研究部ウイルスセンター 2008年10月6日